



# 裏磐梯エコツーリズム通信 Vol.16

## 新春特大号

2009年1月8日

発行：裏磐梯エコツーリズム協会

支援：裏磐梯エコツーリズム推進協議会／平成20年度公益うつくしま基金助成事業

### 2009年 新春に寄せて

写真／  
剣ヶ峯神社初詣の様子



新年明けましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。年頭の新聞・テレビの多くが、私たちを取り巻く環境問題を取り上げていました。この様にメディアが取り上げるか否かに拘わらず、すでに私たちの周辺でも環境の変化は確実に進んでいます。昨年12月、私たちはエコツーリズムカレッジで「地球温暖化と私たちの暮らし」について、福島大学の渡邊先生から学びました。すでに言い古されているようですが、今年のキーワードも「CO2」「エコ」ではないかと思えます。日常生活でのエコは勿論のこと、観光においてもエコ意識の大切さは言うまでもありません。私たちの多くは、五色沼に代表される裏磐梯の自然を主な観光資源としてお客様に提供し、日々の暮らしを維持しています。その意味でも、よりエコな観光（エコツーリズム）を推進していく責務があると思えます。皆様のより力強いご協力をお願いいたします。

### 地・域・情・報・コーナー

#### 裏磐梯のあんなこと・こんなこと

このコーナーでは、裏磐梯地域の身近な話題や、ホットな情報をお知らせいたします。

#### 剣ヶ峯神社初詣

～楽しく・嬉しく・暖かい年越し～

2008年12月31日22:00より裏磐梯剣ヶ峯交差点広場にて（行く年来る年実行委員会）による年越しイベントがありました。参加者から「おいしい蕎麦!」「味がしみた田楽!」の声が上がり、参加者の方やスタッフ一同寒さの中で楽しく・嬉しく・暖かい年越しができました。当協会も「守り狐」を展示・販売で参加いたしました。

剣ヶ峯神社では急な階段も除雪され、新しく手すりも取り付けられて安全に初詣ができました。神社前ではお神酒や甘酒が振舞われ、賑やかに新しい年を迎えました。（写真をトップにて紹介）

#### 裏磐梯エコナイト・ファンタジー

～レンゲ沼を彩る3000本のキャンドル畑～

2月28日19:30～21:30 裏磐梯レンゲ沼周辺において裏磐梯観光協会主催による「裏磐梯エコナイトファンタジー」～レンゲ沼を彩る3000本のキャンドル畑～が、開催されます。当日は裏磐梯全戸にローソクが配られ、19:30～1時間電気を使わずにローソクで過ごしていただく提案がされます。

#### 裏磐梯高原2時間トライアル

～第26回復活記念大会 開催のお知らせ～

このクロスカントリースキー大会は決められた時間内にどれだけの距離を走ることができるか、というタイムトライアル形式の大会です。昨シーズンは休止しておりましたが沢山の方々のご協力により、26回目の大会として再開することになりました。毎年、小学生から70歳代までの200人程の選手が集まる大会です。ご参加と応援をお待ちしております（裏磐梯2時間トライアル実行委員会）  
【開催日】2月1日（日）10時開会 【場所】グランデコススキー場クロカンパーク  
詳細は大会ホームページ（<http://xc-trial.hp.infoseek.co.jp/>）をご覧ください。

### エコツーリズムコ・ラ・ム

#### エコツーリズムのあんなこと・こんなこと

このコーナーでは、エコツーリズムに関する事柄や、協会員の活動報告をいたします。

第1回目は『エコツーリズム』とは！？という言葉の意味をもう一度皆さんで考えてみましょう！

『エコツーリズム』とは、地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組みです。

裏磐梯には、資源となりうる宝といえは、五色沼や磐梯山を思い浮かべますが、それだけではない資源（宝）がたくさんあります。協会では、カレッジを通し、その宝を掘り起こし、再認識し、さらに情報を共有し、情報を発信するとともに、宝を守り、次の世代の子供たちへ伝える活動をしています。そしてそれを観光客へ提供することにより、滞在型の観光へつなげるという地域の活性化を目指しています。

## 活動報告 カレッジ『新しい気づきや、楽しい会話を引き出す技術』

11月25日(火) 裏磐梯サイトステーションにて五十嵐悟氏(NPO法人わかば自然楽校事務局、プロジェクト・ワイルド上級指導員)と伊藤延廣氏(裏磐梯エコツーリズム協会副会長、福島県ツーリズムガイド連絡協議会副会長)を講師にガイド養成講座が行われました。

11月22日から降り始めた雪が断続的に降り続けていたので、開催時刻に間に合わない参加者がいるのではと心配でしたが予定通り3講座を行うことができました。

第1講座、伊藤氏による「エコツーリズムにおけるガイドの役割」では、エコツーリズムの概念から始まり、観光ニーズの変化について、そして観光の質を高めるにはどうしたらいいのかというお話を頂きました。

第2講座からは、五十嵐氏より“引き出す”をテーマに学びました。ガイドがお客様に対して一方的に話をするのではなく、会話を引き出すことでどんな効果があるのか、お話を頂き、話術と小道具を用いた方法を全員で実践してみました。参加者のほとんどが、それぞれのフィールドでガイド活動中という人でした。座学だけでなく実践を交えながら学ぶのは、沢山の人のガイド手法を見ることもできる、とても良い機会になったと思います。

私達がガイド活動することで、地域のイメージがより高まったり、一人でも多くの地域のファンが増えたりしたらいいなと感じました。



カレッジの様子:説明するのって難しい!?



カレッジの様子:修了書を手記念写真

## カレッジ『地球温暖化と私達の暮らし』

12月5日(金) 裏磐梯中学校にて渡邊明氏(福島大学教授)を講師にカレッジ『地球温暖化と私達の暮らし』が行われました。中学校の生徒さんも参加しての講義でしたが、生徒さん達には少し難しかったでしょうか。

湖沼群に囲まれている裏磐梯は水の循環へ、変化をもたらす気候の変化は直接私たちの生活を不安定にさせる要因となります。今回の講義で気候変動の実態や因果関係、暮らしに及ぼす影響を学び、あらためて人間すなわち私達が気候を変えてしまうほどの大きなエネルギーを使用しているという事実を認識し、また気候変動によるリスクだけでなく今までは無い媒介生物による感染症などのリスクもでてくるという事実に驚きました。後半は時間を延長して活発な質問が出され、どんなことにも納得がいくまで答えてくださる渡邊先生の気候を通して社会全体を捉えておられる姿勢に機会があればもっと学びたいと思いました。



カレッジの様子:中学生も一緒に受講

## 『守り狐製品開発プロジェクト』進行中!!

9月より始動した製品開発プロジェクトですが、プロジェクトチームによるミーティングを重ね、製品化へ向けて準備をすすめています。

12月は北塩原村サービスのおじいちゃん・おばあちゃんのご協力をいただき、ストラップの作成をしました。リリアンを三つ編みに編むのですが、リハビリにもなるそうです。また、守り狐のマークデザインをすると共に、説明書の作成をしました。

皆様のご協力をいただき、守り狐が少しずつですが、形になっています。年が明けると、中学生の皆さんと守り狐の制作体験を実施する予定です。皆さんの思いが込められた“守り狐”裏磐梯の守り狐になるといいですね!



剣ヶ峯神社初詣にて販売しました



第1回ミーティングの様子



参加者で各自守り狐の絵付けを体験



いろいろな表情が揃いました!

# お知らせ

冬の裏磐梯の魅力をたっぷりお届けするカレッジをエコツアーにしました。

名付けて“エコツアーBear”です。

「森に棲む個性あるクマと共に生きる」をテーマに熊についてのお話しと裏磐梯での取り組みをご紹介します。そして地元の熊とり名人と共に冬の森をスノーシューで歩きます。

さらに、おやつには昔から食されていた“やせうま”を食べ、夕食後には、“守り狐”の絵付け体験ができます。そして、裏磐梯ならではの郷土食を食し、ゆったりと源泉かけ流しの湯で心も体もあたためていただきたいと思えます。

## エコツアー Bear



裏磐梯エコツアーリズムカレッジ2008  
裏磐梯エコツアーリズム協会

●開催日／2009年2月23日（月）～24日（火）1泊2日

●会場／裏磐梯松原歴史館・湯の宿ゆるり 他

●講師／今野万里子 氏（元ピッキオ所属・磐梯町在住）

／小椋恒男 氏（山国屋店主・北塩原村早稲沢在住）

●申込締切／2月18日（水） 準備等ございますので予めお申し込み頂きます様、お願い致します。

※時間の都合により、昼食が要らない場合、またスノーシューレンタルが不要の場合は申込み記入時に必要などところにチェックをしていただき、合計金額を記入してください。

●ツアー料金合計／16,000円（1泊4食・カレッジ受講料・スノーシューレンタル料を含む）

※裏磐梯エコツアーリズム協会会員の方は、受講料が1,000円になります。

### ツアープログラム

1日目	23日（月）カレッジ「個性あるクマと共に生きる」
12:00～13:30	昼食 松原歴史館にて塩ラーメンを食する→歴史館の見学も可
13:30～13:40	あいさつ
13:40～14:30	第1部「個性あるクマと共に生きる」前半／今野万里子氏
14:30～14:40	休憩
14:40～15:10	第2部「個性あるクマと共に生きる」後半／今野万里子氏
15:10～15:20	北塩原村役場産業政策課遠藤さんより
15:20～15:35	ディスカッション（今後の取り組みを紹介）
15:35～15:45	まとめ（協会理事池田より）
15:45～16:00	質疑応答
	おわり（アンケート、諸連絡）
16:00～16:30	“やせうま”のおやつ 宿への移動 温泉に入りゆっくりしてもらおう・・・
18:00～	郷土料理の夕食
19:30～	“守り狐”絵付け体験&懇親会



今野万里子氏

2日目	24日（火）カレッジ「熊とり名人と歩くスノーシューエコツアー」
7:30～ 8:30	朝食 移動・準備
9:00～	早稲沢神社前集合 （スノーシューを装着し準備をする）
9:15～	あいさつ、講師の紹介、コース、注意点などの説明
9:30～11:30	ツアー／小椋恒男氏
11:45	あいさつ、終了（アンケート）
12:00～13:00	昼食（わっぱ飯 他）
13:00～14:00	温泉 解散



小椋恒男氏

